

別紙

前年度の温室効果ガスの排出の量及び排出削減計画に基づき実施した措置の状況

氏名	(法人にあっては名称) 昭和化学工業株式会社	住所	(法人にあっては主たる事業所の所在地) 〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-23-18
----	---------------------------	----	--

本票作成	部署名：岡山工場
------	----------

主たる業種	分類コード	21	業種名：窯業・土石製品製造業
-------	-------	----	----------------

事業の概要	県内珪藻土の焼成生産（生産量1,200t/mon 従業員28人）
-------	----------------------------------

県内の主な工場等	番号	工場等の名称	所在地
	①	岡山工場	岡山県真庭市蒜山上長田2270-1

特定事業者の該当要件	<input checked="" type="checkbox"/> ①燃料等原油換算1,500kℓ以上 <input type="checkbox"/> ②バス・トラック100台、タクシー250台以上 <input type="checkbox"/> ③CO ₂ 換算3,000t以上 (●工場等の数 1 所 ●車両台数 (②該当の場合) 台)
------------	--

温室効果ガス排出量	基準年度(平成 21 年度)	(平成 26)年度排出量	目標年度(平成 26 年度)
	15,234 t CO ₂	9,123 t CO ₂	14,780 t CO ₂

主な工場等の排出量	番号	工場等の名称	(平成 26)年度排出量
	①	岡山工場	9,123 t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂
			t CO ₂

削減目標の達成状況	計画期間：	平成 22 年度 ～ 平成 26 年度 (5 箇年度)	
	<input type="checkbox"/> 総排出量基準	(26) 年度削減実績	目標削減率 目標達成
	<input checked="" type="checkbox"/> 原単位基準	18.3 %	3.0 % <input checked="" type="checkbox"/> 達成 <input type="checkbox"/> 未達

(原単位基準の削減目標を選択している場合に記入)	温室効果ガスの排出量と密接な関係をもつ値の内容 総生産量を使用	原単位当たり排出量		
		基準年度	(26) 年度	目標年度
		0.93 t CO ₂ /(t)	0.76 t CO ₂ /(t)	0.90 t CO ₂ /(t)

(該当事業者のみ記入)

ベンチマーク指標の状況	対象事業の名称	ベンチマーク指標	関連数値(平成 26 年度)	達成率等

【削減状況の自己評価】

主燃料を重油からLNGへ転換し大きな成果となった。また、生産量の減産も大きな要因である。原料の水分低減とキルン耐火物の更新、乾燥用キルンの保温を引き続き行っている。

【推進体制】

工場長－環境管理責任者－事務課－製造班

【目標削減率達成のために実施した措置及び今後の取組】

工場等の名称	実施した措置及び今後の取組の内容
岡山工場	(H26年度実施分) 主燃料としてLNGを継続使用 原料の水分低減は随時実施 乾燥用キルンは保温材を施工 キルンは耐火材を計画的に更新 キルン耐火材リフター設置 紙袋包装機更新によりコンプレッサーエア削減 バッテリーフォークリフトの導入 LED照明の導入 (今後実施予定分) 木質バイオマス炉の導入 (NEDO事業を通して事業性評価) キルン耐火材を更新 暖房用灯油ヒーター、灯油給湯器をLNG仕様へ更新

【森林保全等吸収源対策への取組】

県内での取組	無	
その他	無	

【再生可能エネルギーの導入】

県内での取組	有	事務所暖房に木質ペレットストーブを導入し、冬季の暖房として引き続き使用。
その他	無	

【その他特記事項】

NEDOの事業である、バイオマスエネルギーの地域自立システム化実証事業（地域自立システム化実証事業） [事業性評価 (FS)] に公募し採択されました。平成27、28年度で下記のテーマでFSを行う予定です。
 「バイオマスエネルギーを活用した農・林・工複合型モデルの事業性評価 (FS)」